

当社に興味のある理学療法士の方々へ

1. 施設の紹介



当施設は、介護保険・総合事業・障がい福祉サービスにおける通所介護施設です。

特徴は、在宅生活の身体障がいを持っている人々に個別専門的機能訓練によって身体能力の向上維持を図り、生活を安定させ、生きて行く安心・希望を提供することを目的としています。一般の機能訓練特化型デイサービスと異なり、日中お預かりと楽しみを提供しながら機能訓練も提供するスタイルではありません。

その目的のために

- (1) 障がいを持つ人々（利用者さま）に対し、その障がいごとに対応した個別プログラムを作り、個別訓練と自主的取り組み双方を支援する。
- (2) 訓練は、当社リハネス研究室独自の「リハネス方式」
 - ①神経・運動科学に基づく
 - ②障がいの内容別に、医学的・障がい学的セオリーの順守
 - ③障がい部位への訓練対応に加え、全身調整によって動作能力向上を図る
 - ④理学療法士による計画実行
- (3) 滞在は3～5時間程度。レクリエーション/行事/一体的体操などは、行っていない。



リハネスデイ



サービス内容	通所介護・介護予防通所介護・相当サービス
所在地	新潟市江南区祖父興野75-1
電話・FAX	Tel 025-211-8200 Fax 025-211-8210
定休日	土日祝祭日・お盆（8月13日） 年末年始（12月31日～1月3日）

（利用者負担金（1単位＝10.14円の1割負担））

①基本料金（利用時間5時間以上6時間未満）

要介護基本料金		要支援基本料金	
	5～6時間		3～4時間
要介護1	1日 536単位	要支援1	3回まで1回あたり380単位。4回以上で1,655単位
要介護2	1日 634単位	要支援2	7回まで1回あたり391単位。8回以上で3,393単位
要介護3	1日 732単位		
要介護4	1日 828単位		
要介護5	1日 926単位		

②加算

要介護	個別機能訓練加算Ⅰ	1日	46単位
	個別機能訓練加算Ⅱ	1日	56単位
	入浴加算	1日	50単位
要支援	中山間地等提供加算	1月につき基本料金の5%	
	通所介護処遇改善加算Ⅰ	1月につき加算を含む総単位数の5.9%	
	運動器機能向上加算	1月	225単位
	事業所評価加算	1月	120単位
	中山間地等提供加算	1月につき基本料金の5%	
	予防通所介護処遇改善加算Ⅰ	1月につき加算を含む総単位数の5.9%	

③食費

昼食代 1食 660円 / おやつ代（飲み物代）1日180円

リハネスデイの1日の紹介

1. お迎え（8:45～10:45頃）

低床コンパクトカー送迎です。遠い地域にお住まいの方など、自力でいらっしゃる方もおられます。



2. 健康チェック（到着後）

到着後、健康チェックでコンディションを把握します。リハネスデイの一日が始まります。



3. リハビリ訓練（リハネス方式）

訓練は、障がいを持っている方の能力の維持、向上が目的です。

理学療法士たちは、評価に基づいて、能力維持・向上と将来的変化を予測し、訓練プログラムの立案に役立ちます。自主トレも大切です。



リハネス方式の機能訓練とは

①リハネス理論

神経運動科学に基づいて、訓練方法に、運動感覚刺激や体幹訓練、多関節運動などユニークに取り入れています。

②医学的配慮

障がいの原因疾患によって、してはけない、又はした方がよい運動があります。その人に合わせたプログラムを個別に作成します。

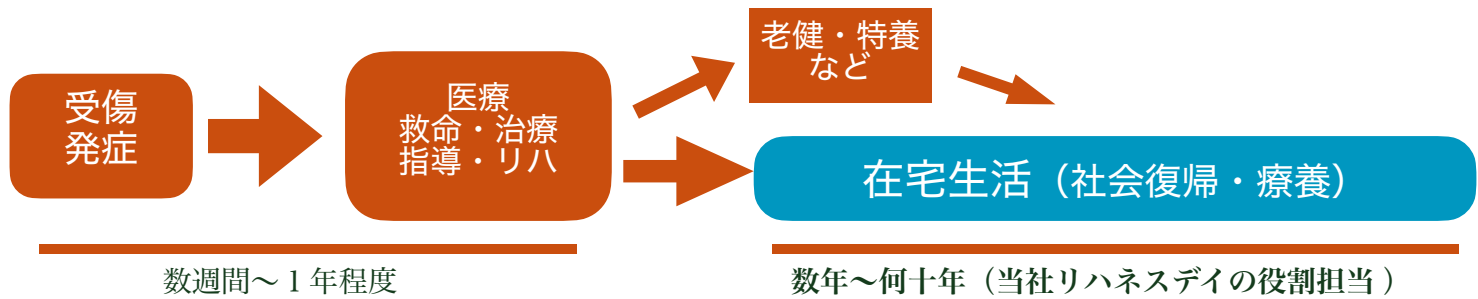
③リハトレ

①②に従って個別作成されたリハトレメニューカード（「ストレッチ」「体幹訓練」「立位訓練」「動作訓練」）に沿って、皆さんで行います。

④マンツーマン訓練

個別（マンツーマン）で評価や訓練を実施します。リハトレメニュー評価もします。

2. 障がいを受けた人々の経過と当施設の役割

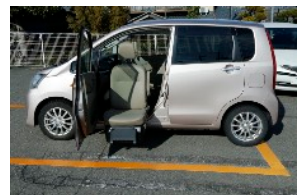
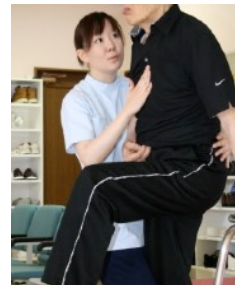


経過の図のように

- (1) 原因疾患があり、医療機関でリハビリテーション含めて加療を受ける（数週間～1年程度）
- (2) 障がいは、本人にとって重大な変化（能力・容姿）であることを知っておくべき
- (3) 在宅生活開始から多くの場合、身体能力の専門的アドバイスや援助を継続的に受けることは困難である。
 - ①これから、自分の障がいの変化は、あるのかないのか？良くなる可能性はあるのか？
 - ②そもそも自分の障がいは、どのような特徴なのか？動き方や過ごし方の変化で変わるものなのか？
 - ③訓練によって変わりうるものなのか？などなど・・・

本人や家族にとって、生活しながらよく分からない「障がい」と長く付き合っていかなければならないのである。そのサポートは、PTが適役と思う。

3. 理学療法士の役割



(1) 機能訓練の計画実行

これがメインの業務ですが、リハネス方式の理解やプログラムの立て方など慣れるまではSVや他PTのアシストがあります。また教育研修体制の中で成長できます。

(2) 送迎業務

これは、理学療法士も重要な仕事です。住んでいる住環境や介護者との会話などは、重要な機会です。

(3) 介護業務のアシスト

時にトイレ介助することもあります。コーヒーやお茶を通所者様に入れることもあります。これらは、訓練と日常生活を結びつけることでもあります。コーヒーを届けた日常会話で様々な情報を得ることができます。

(4) その他：PTは、施設の中心的存在です。余裕ができれば関連業務や研究室参加もすることになります。



ハンドリング勉強会風景

教育研修体制

役に立つ理学療法士を育てる

リハビリを必要とする人のために提供する「リハネスデイ」。理学療法士スキルアップのための教育をご紹介します。

SV(スーパーヴィジョン)

SV(スーパー・ヴィジョン)は、担当PT訓練に、指導レベルの理学療法士が加わって、能力の分析や能力の引き出し方を一緒に検討していくものです。

これは、利用者本人にとっても、自分の課題点などを理解し、訓練の方向性を共有する場でもあります。

数年後には、成長が実感できるでしょう。



ミーティング

送迎業務終了後、毎日行われます。今日起こった重要な出来事の全員の情報共有、方針の確認、連絡などの会議。

職員勉強会

理学療法士や看護師の持ちまわりで、抄読会や実技練習会となる勉強会です。

業務研修会

年6回、会社主催の研修会で、送迎・衛生管理・防災訓練など行い、業務の見直し、運営やリスク管理に役立てています。



技術練習

訓練の中で、利用者の身体の中で何が起きているか把握し、適切な次の動作を導くことが重要です。

そのために、理学療法士同士で操作練習し合い、適切な動作がなされているか互いに感覚を通して確認し合います。



リハネス方式

当施設で行われている以下の機能訓練コンセプト。詳しくは見学の際に説明します。

1. 感覚-神経-運動科学に基づく訓練方法。
2. 障がいや疾患背景、動作能力の合わせた個別プログラム。
3. マンツーマン訓練とマルチ訓練を組み合わせた独自システム

リハネスハンドリング勉強会

県内のPT・OTを対象としたハンドリング勉強会で、職員教育の側面もあります。2001年より開始した治療操作講習会です。



障がいを受けた人々に、より良い運動の連続性を教えるためには、自己の運動感覚や知識が重要です。

中枢神経の特性についての理解と技練習を多くプログラムし、現場に役立てたいセラピストに対しての援助を継続的に提供しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

リハネスデイ新潟

検索

4.採用待遇

募集要項（新卒学生）

募集職種：理学療法士（令和3年国家試験合格が条件）

勤務地：リハネスデイ（新潟市江南区祖父興野）

初任給：195,000円大卒・189,167円専卒
（年俸制・基本月額）

理学療法士手当 3,000円（月額）

住居手当 12,000円（月額）

通勤手当・その他

賞与：年3回（3・6・12月）予定年俸の10～25%を基本とする。

休日：日曜他1日（完全週休2日）、8月13日、年末年始

有給とは別に年間12日休日有り（年間休日121日）

加入保険：雇用・厚生・医療・労災

福利厚生：制服貸与、食事補助、PT協会年会費半額補助

昇給：査定と役割に応じた体系。

中途採用について

経験内容によって加算を決めますが、加算がなくとも、昇給が早まることもあります。



新潟市江南区
新潟ふるさと村の
信濃川を挟んだ
ちょうど反対側

5.採用試験

まずは、施設見学をしてください。その際、訓練場面も含め半日程度見学と説明をします。その結果、就職希望される場合は、面接試験と実技試験を行います。試験日程は、随時決めます。

（面接や実技の試験は、特に準備の必要な内容ではありません）

電話連絡の上、施設見学してください。当施設は、新型コロナ対策をしております。マスク着用でおこしください。

950-1144 新潟市江南区祖父興野75-1 新井リハ工房（株）リハネスデイ
TEL025-211-8200 FAX025-211-8210 人事担当 新保朝美